

11月2日(水) 本年度第17回(通算2609回) 12時30分～ 釧路プリンスホテル  
『ロータリー財団セミナー』 担当/財団委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

・花田善廣君 (Eクラブ2650)

☆メイクアップ

☆出席報告【会員総数65名 免除11名 出席計算に用いた会員数65名】

本日の出席者 30名 出席率 46.2%

☆ニコニコ献金 (今年度累計 321,000円)

- ・足立先生宜しく願います
- ・財団セミナー宜しく願います
- ・誕生日ケーキ楽しみにしています

能登信孝君、田中和紀君  
齊藤憲一君  
村井順一君

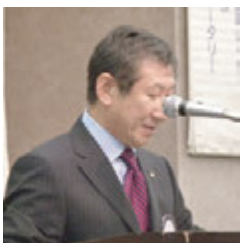
☆会長挨拶  
《能登会長》



皆さんこんにちは。先週は例会が始まる前に急用が出来、小野寺副会長にお願いしました。有難うございました。

今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団は1917年誕生以来、毎年全世界のロータリアンから善意の寄付を受けて世界に向けて奉仕を実践しております。ロータリー財団には3つの主なプログラムがあります。ポリオ・プラス、教育的プログラム、人道的補助金です。ポリオ・プラスの目標はポリオ撲滅です。教育的プログラムは国際親善奨学金、研究グループ交換、ロータリー世界平和フェローシップです。人道的補助金はマッチング・グラント、地区補助金です。今日のプログラムは、会員の皆さんに少しでもロータリー財団のことを理解していただけるように、財団に詳しい足立パストガバナーにお話をさせていただくことになっております。ロータリー財団にご理解を頂き、寄付の協力をお願いいたします。

☆幹事報告  
《田中幹事》



- ①. 各クラブより例会案内が届いております。
- ②. 8月26日～28日までの3日間の日程で釧路市音別町体験学習センターの「こころみ」で開催されました第31回ライラセミナーの報告書が届いております。以上、回覧させていただきます
- ③. 「ロータリーの友」11月号、「ガバナー月信」5号が届いております。皆さんのパーソナルBOXに入れさせていただきました。
- ④. 先週ですが、9月に来訪されましたモンゴルのジャンチブ先生の紹介と功績が書かれてある原稿。そして旭川で行われました地区大会でのビチャイ・ラタクル元RI会長基調講演の日本語版の原稿。又、足立PDGへあてたメッセージの英語の原版を皆さんのパーソナルBOXに入れさせていただきました。
- ⑤. 兼ねてより退会届が提出されておりました千葉孝司 会員の退会が、10月26日の理事会で正式に受理されました。
- ⑥. 今週5日の土曜日は、釧路北ローターアクトの創立40周年記念式典です。プリンスホテル2Fにおいて午後3時より開催されます。
- ⑦. 来週の職場訪問例会は釧路市立博物館となっております。例会時間は通常通り12:30分からとなっております、入口は正面玄関の左側となっております。入館料についてはクラブで一括して支払いを致します。又、準備の都合上出入欠をとらせて頂きました期日までに返信を宜しくお願い致します。



☆講師 足立PDG



☆齋藤財団委員長

足立PDGのセミナーの内容は例会タイトル横の添付資料をクリック願います。

Eクラブとは…



花田善廣君 (Eクラブ2650)

■Eクラブの経過

- 1) 2001年4月RI規定審議会：試験的プロジェクトの承認クラブの定款の諸規定がRI定款または細則に合致しないクラブ(上限数を200)の加盟を承認。この試験的プロジェクトの実施期間は5年を上限とすることが決定。
- 2) 2001年9月：RI理事会Eクラブを試験的プロジェクトとして支援することに同意
- 3) 2002年1月：インターネットによるクラブが世界で初めて誕生(サイバークラブ・Rotarye-ClubOne・D5450誕生)
- 4) 2004年6月RI規定審議会：Eクラブへのメイクアップ可能規定審議会の決議により、Eクラブ(サイバークラブ)のホームページに30分参加すればメイクアップとして認められることになった。  
(Eクラブは42クラブ/RIWebページより2011年7月1日現在)また、試験的プロジェクトの時間制限を5年から6年に延長することが認められた。
- 5) 2007年4月：RI規定審議会：Eクラブの廃止・Eクラブへのメイクアップを認めない提案否決  
日本から提案のEクラブ廃止案(148=340)及びメイクアップを認めない案(122=371)いずれも否決。
- 6) 2010年4月：RI規定審議会 1地区2つまでEクラブ設立を認める。  
RI規定審議会において、制定案10-06倒的多数で修正可決され、1地区2つまでのEクラブ設立を認めることが決定した。(賛成430=反対85)

■2650地区Eクラブの基本的な考え方

- ・日本のロータリー先進地区である2650地区が積極的に新しい試みにチャレンジする。
- ・時代の変化に対応し、他地区に先駆は、模範となるEクラブを設立する
- ・新しい会員候補者を発掘することにより、会員増強とロータリーの活性化を図る。
- ・地区内4府県のRCの協力で地区を挙げて新しいタイプのクラブを設立する

■会員対象

基本的に既存クラブと競合は避け、新しい会員対象者獲得を目指す。

会員資格規定はRI定款通り。元会員は新会員として審査(元のクラブに債務などの問題がないことを確認)。現会員で移籍希望する会員は、合理的な理由があり、かつ現クラブの承諾書が必要とする。(細則に明記する)

- ・ロータリーの理念に賛同し、奉仕活動に意欲のある人
- ・若い会員(実際現役で活躍し、仕事が忙しいため、毎週通常RCに出席できないような若い人)
- ・ロータリー財団学友(財団学友で地区内に住居があるか、事業所がある人)
- ・身体的な理由でリアルなRCの会合に出にくい人
- ・米山学友(米山学友で地区内に住居があるか、事業所がある人)
- ・GSE派遣、ローターアクト卒業生(ローターアクト委員会に協力依頼)
- ・付近にある通常のRCの例会場から遠距離のため、クラブの例会に出席できにくい人

※詳細は日本ロータリークラブEクラブ2650のホームページでご確認下さい。